

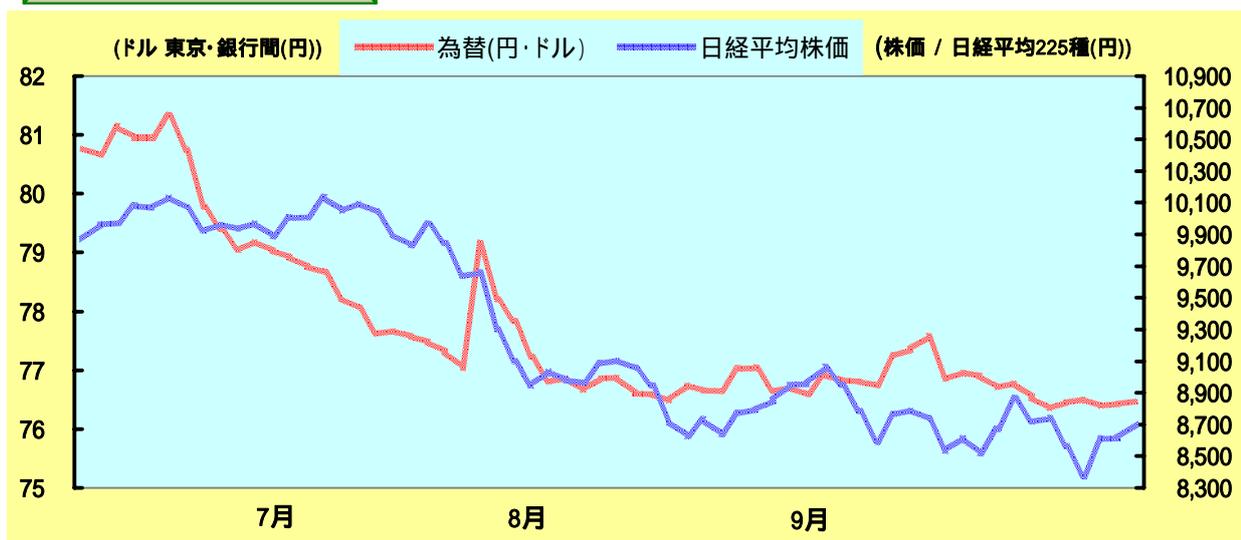
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間平成23年7月～9月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

平成23年7～9月期の業況/平成23年10～12月期の業況予想

今回の調査実施時期

平成23年9月初旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・挾間町・日出町・福岡県築上郡(事業所216先)

調査先業種内訳

製造業	32先	小売業	61先	
卸売業	25先	サービス業	60先	
建設業	22先	不動産業	16先	合計 216先

調査方法

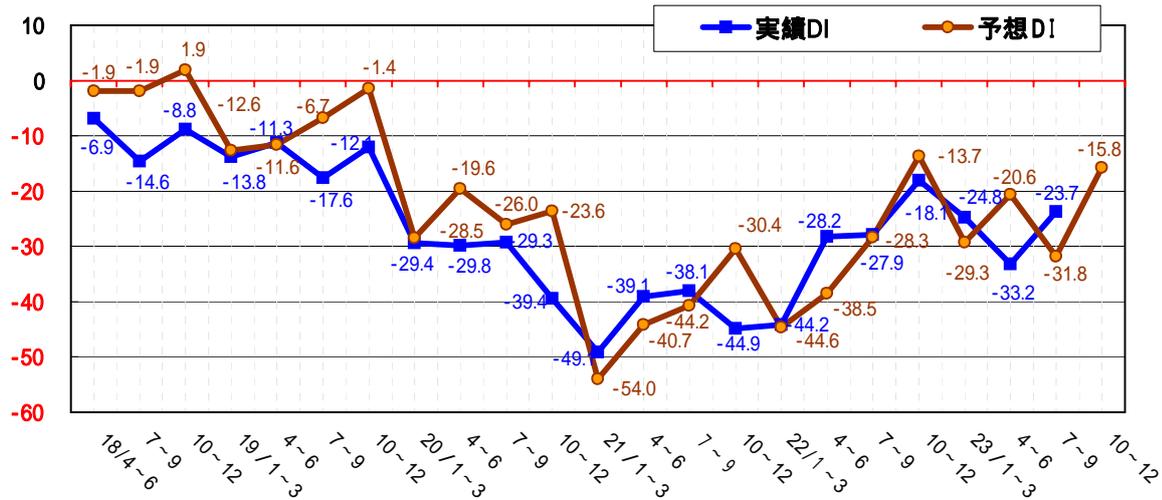
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

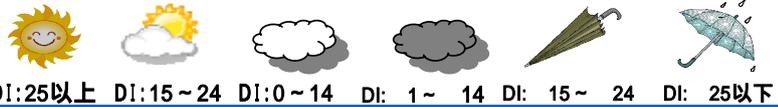
県内経済概況

業況判断・実績DI / 予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



	7~9月期実績				10~12月期予想			
	総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総合	23.7	32.6	34.9	20.0	15.8	26.1	18.1	12.5
製造業	9.3	23.5	60.0	40.0	0.0	5.8	80.0	50.0
小売業	43.3	34.6	61.5	12.5	36.6	42.3	34.6	25.0
卸売業	20.0	0.0	40.0	16.6	0.0	11.1	20.0	50.0
サービス業	21.6	42.8	10.7	50.0	13.3	32.1	7.1	25.0
建設業	13.6	80.0	22.2	37.5	0.0	0.0	22.2	25.0
不動産業	6.2	14.2	20.0	25.0	25.0	28.5	0.0	50.0

7月~9月の県内経済概況

(当金庫景気動向調査まとめ)

7月~9月の調査地区全域における企業の景況感を示す総合業況DIは 23.7となり、前期比9.5ポイントの上昇、前年同期比4.2ポイントの上昇となっています。地域別では、別府地区が 32.6、大分地区 34.9、県北地区20.0となっています。また、業種別の前年同期比の状況では、製造業18.8ポイント、卸売業8.0ポイント、サービス業8.4ポイント、不動産業25.0ポイント上昇、小売業7.3ポイント、建設業18.3ポイント下降となっています。

県内経済情勢報告(平成23年9月)

(財務省九州財務局 大分財務事務所より抜粋)

県内経済は、厳しい状況にあるなか、緩やかな持ち直しの動きが見られる

先行きについては、各種の政策効果などを背景に、緩やかな持ち直し傾向が続くことが期待される。ただし、海外景気の下振れや為替レートの変動等によっては、景気が下振れするリスクも存在しており、雇用情勢などと併せて留意する必要がある。

【総括判断】

項目	前回 (23年4 - 6月期)	今回 (23年7 - 9月期)	前回との比較
総括判断	厳しい状況にあるなか、一部に弱い動きが続いているものの、このところ持ち直しの動きがみられる	厳しい状況にあるなか、緩やかな持ち直しの動きがみられる	

【各項目の判断】

主要項目	個人消費	一部に弱い動きもみられるものの、緩やかに持ち直している	一部に弱い動きもみられるものの、緩やかに持ち直している	
	生産活動	引き続き弱い動きがみられるものの、下げ止まりつつある	サプライチェーンの立て直しなどにより、緩やかに持ち直している	
	雇用情勢	厳しい状況にあるなか、緩やかな持ち直しの動きが続いている	厳しい状況にあるなか、緩やかな持ち直しの動きが続いている	
	設備投資	(23年度は)前年度を下回る見通し	(23年度は)前年度を下回る見通し	
	企業収益	(23年度は)減益見通し	(23年度は)減益見通し	
その他の項目	企業の景況感	全産業では「下降」超幅が拡大	全産業では「下降」超幅が縮小	
	住宅建設	前年を上回る	前年を上回る	
	公共事業	前年度を下回る	前年度を下回る	
	倒産	前年を上回る	前年を上回る	

県内金融経済概況 (2011年度/秋<2011/8月～2011/10月調査>)

(日本銀行大分支店報告より抜粋)

項 目		基 調 判 断	
		前回 (2011年度/夏)	今回 (2011年度/秋)
全 体 感		一部に東日本大震災の影響による下押し圧力が残っているものの、供給面の制約が和らぐ中で、持ち直しつつある	一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している
項 目 毎 の 動 向	個人消費	一部でなお弱い動きがみられるものの、全体としては持ち直しを続けている	家電販売において弱い動きがみられるものの、全体としては持ち直しを続けている
	住宅設備	低水準ながら再び持ち直し基調に転じている	振れを伴いつつも持ち直し基調が続いている
	公共設備	減少している	減少している
	設備投資	企業の投資抑制姿勢もあって、全体的には弱い動きとなっているが、足もとでは市街地開発や大手出先工場等の大型着工案件がみられている	先行きの不透明感から企業が投資抑制姿勢を堅持しているため、弱い動きが続いている
	輸 出	振れを伴いつつも堅調に推移している	堅調に推移している
	生 産	震災に伴うサプライチェーンの分断により、加工業種を中心に操業度の低下を余儀なくされる先も少なくなかったが、供給面の制約が和らぐ中で、足もとは持ち直している	供給面の制約の解消に伴う持ち直しから、震災前の水準に復している
	雇 用 所 得	なお厳しい情勢を脱していない	なお厳しい情勢を脱していない

業種別景況

製造業

当期(7月～9月)の景況

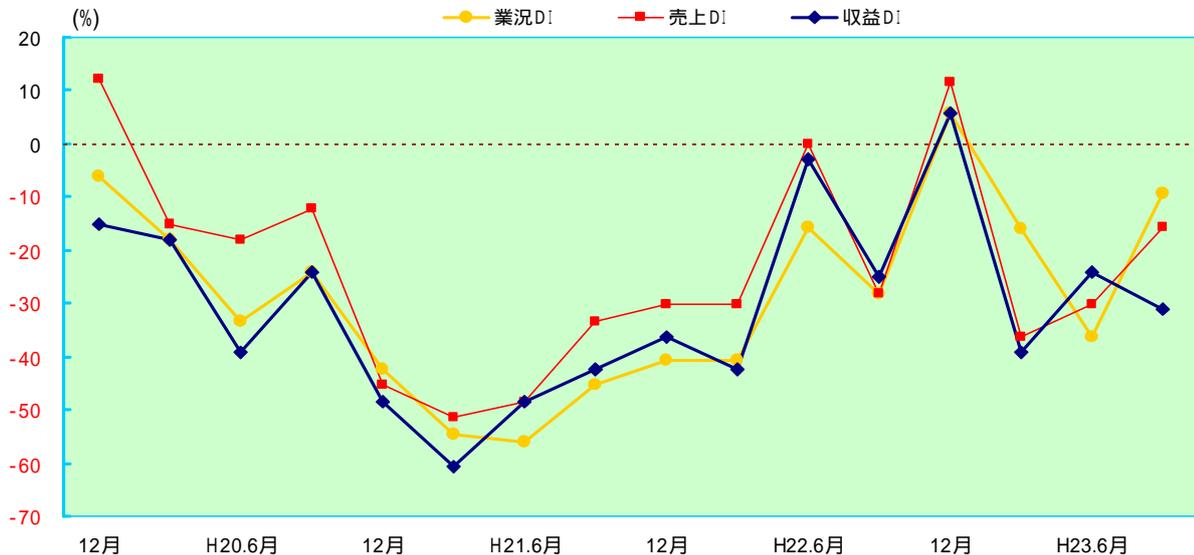
全域における業況DIは 9.3となり、前期と比べると27.0ポイント、前年同期と比べると18.8ポイントの上昇となっています。また、売上DIは 15.6となり前年同期と比べると12.5ポイント上昇となり、収益DIは 31.2となり前年同期と比べると6.2ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 23.5となり前年同期と比べると26.5ポイント上昇となっています。大分地区が 60.0となり前年同期と比べ20.0ポイント上昇、県北地区が40.0ポイントとなり12.8ポイント上昇となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは0.0ポイントとなり、今期と比べると9.3ポイント上昇となっています。また、売上予想DIは18.7ポイントとなり、今期と比べると34.3ポイント上昇となっています。収益予想DIは16.1ポイントとなり、今期と比べると47.3ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 5.8、大分地区が 80.0、県北地区が50.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	22.5%
同業者間の競争激化	16.9%
利幅の縮小	15.4%
原材料高	7.0%
販売納入先からの値下げ要請	7.0%

重要経営施策

販路拡大	28.7%
経費削減	19.1%
新製品・技術開発	16.4%
情報力強化	10.9%
提携先を探す	8.2%

経営者のみなさまの主なコメント

8月の売上げが前年の半分と厳しかった。(竹製品製造・販売)
地震の影響により観光客が減少し、売上げは低下傾向にある。また、塗料などの原材料の値上げもある。
(竹製品製造・販売)

円高、震災後の影響が色濃く残り、厳しい外部環境の中にある。(アルミ精錬業)
今期増収、増益見込み。(自動車部品製造)

小 売 業

当期(7月～9月)の景 況

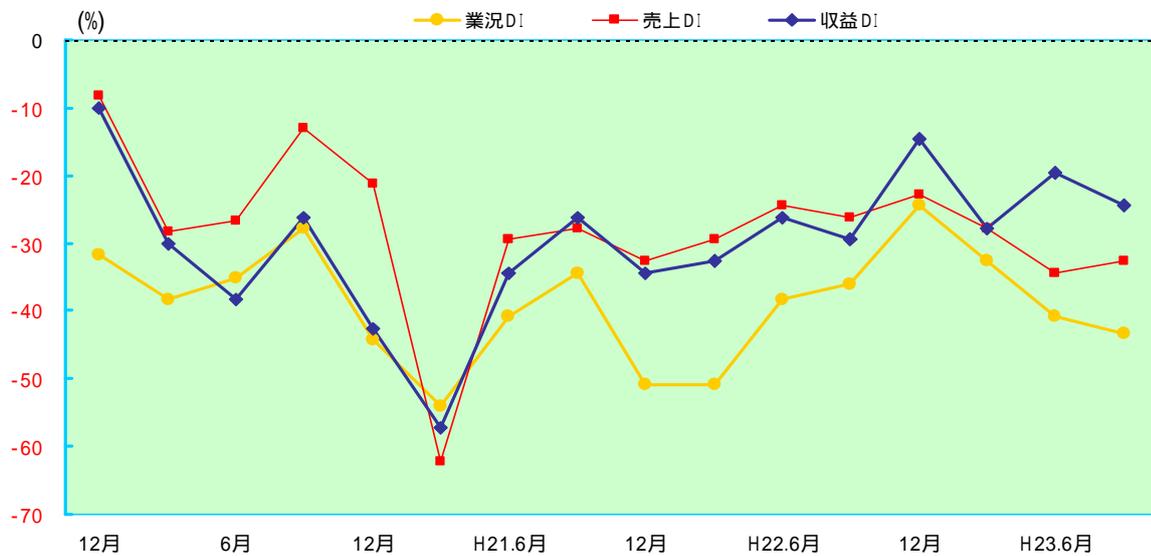
全域における業況DIは 43.3となり、前期と比べると2.4ポイント、前年同期と比べると7.3ポイントの下降となっています。また、売上DIは 32.7となり前年同期と比べると6.5ポイント下降となり、収益DIは 24.5となり前年同期と比べると5.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 34.6となり前年同期と比べると3.9ポイント下降となっています。大分地区が 61.5となり前年同期と比べ21.5ポイント下降、県北地区が 12.5ポイントとなり12.5ポイント上昇となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは 36.6ポイントとなり、今期と比べると6.7ポイント上昇となっています。また、売上予想DIは 32.7ポイントとなり、今期と比べると0.0ポイントとなっています。収益予想DIは 22.9ポイントとなり、今期と比べると1.6ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 42.3、大分地区が 34.6、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	26.0%
同業者間の競争激化	14.7%
大型店競争激化	13.3%
利幅縮小	9.1%
取引先減少	4.9%

重要経営施策

経費削減	30.7%
売筋商品取扱	17.3%
品揃え改善	13.3%
仕入先開拓・選別	11.0%
商店街事業活性化	9.4%

経営者のみなさまの主なコメント

昨今の長引く景気低迷を受け、個人消費も落ち込んでいる。(食料品他)
 大型販売店が大分市内にあり、安価な大型販売店にお客が流れる傾向あり。(スポーツ用品)
 売上げに大きな動きはなく安定している。しかし、商店街が衰退しており、活性化しない限り増加は見込めない。(衣料品販売)
 仕入れ単価が安定していない。売上げは増加したが利益率は増加していない。(生花小売・卸売等)
 新店舗出店により売上高は増加した。利益も確保している。(自動車)
 同業者との競争に売上げは減少傾向。経費の削減に取り組んでいる。(写真現像・カメラ販売)
 売上高は減少傾向にある。経費の削減に力を入れ、利益の確保を図っている。(精肉)
 経費の削減により利益が増加した。(貴金属小売)
 大型店との競争激化。他店との差別化に取り組む。(飲食料品)

卸 売 業

当期(7月～9月)の景 況

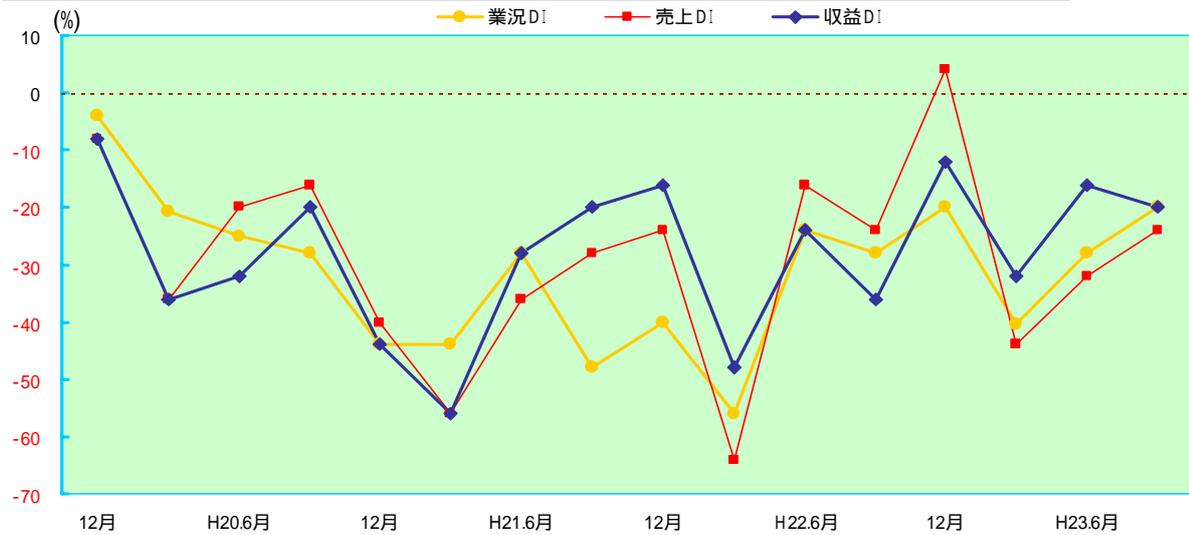
全域における業況DIは 20.0となり、前期と比べると8.0ポイント、前年同期と比べると8.0ポイントの上昇となっています。また、売上DIは 24.0となり前年同期と比べると0.0ポイントとなっています。収益DIは 20.0となり前年同期と比べると16.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が0.0となり前年同期と比べると33.3ポイント上昇となっています。大分地区が40.0となり前年同期と比べ20.0ポイント下降、県北地区が 16.6ポイントとなり16.6ポイント下降となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは0.0ポイントとなり、今期と比べると20.0ポイント上昇となっています。また、売上予想DIは 4.0ポイントとなり、今期と比べると20.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは 4.0ポイントとなり、今期と比べると16.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 11.1、大分地区が 20.0、県北地区が50.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	23.3%
同業者間の競争激化	16.6%
利幅の縮小	16.6%
輸入品との競争激化	10.0%
販売納入先からの値下げ要請	6.6%

重要経営施策

販路拡大	28.5%
経費削減	25.0%
品揃えの充実化	10.7%
情報力強化	10.7%
新規事業着手	5.3%

経営者のみなさまの主なコメント

原因不明だが、漁獲量が大幅に減少している。よって、売上げが大幅に低下した。(海産物卸)

震災後売上げが減った。(食品加工)

震災の影響により材料不足となる等、なおも厳しい状況が続いている。(木材)

販売先をホテル関係から、介護・医療関係へシフトしている。(日用品卸)

サービス業

当期(7月～9月)の景況

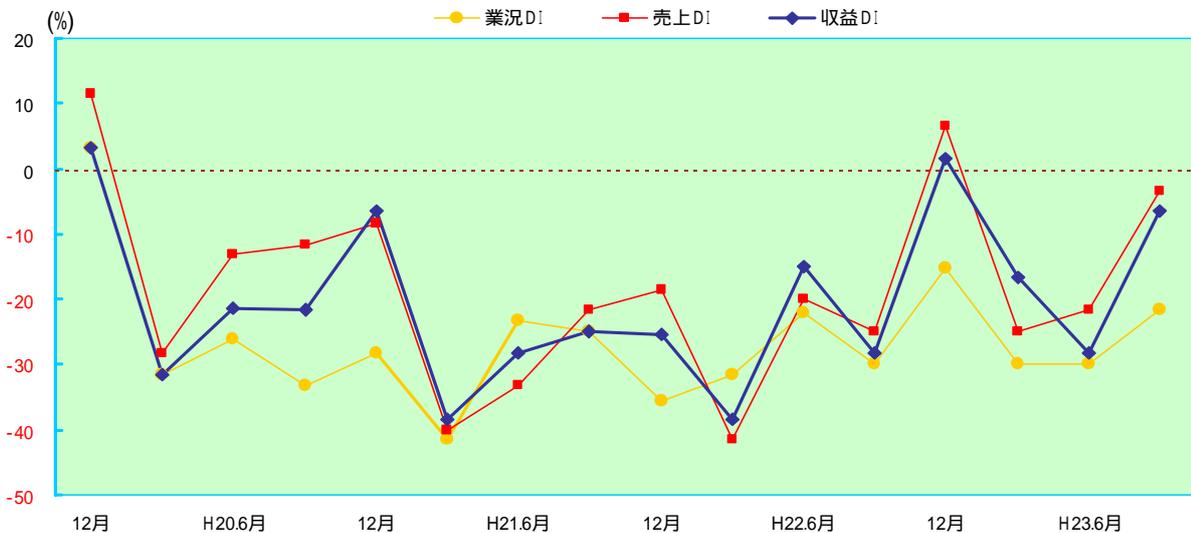
全域における業況DIは 21.6となり、前期と比べると8.4ポイント、前年同期と比べると8.4ポイントの上昇となっています。また、売上DIは 3.3となり前年同期と比べると21.7ポイント上昇となっています。収益DIは 13.3となり前年同期と比べると15.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 42.8となり前年同期と比べると14.3ポイント下降しています。大分地区が 10.7となり前年同期と比べ3.5ポイント上昇、県北地区が50.0ポイントとなり25.0ポイント上昇となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは 13.3ポイントとなり、今期と比べると8.3ポイント上昇となっています。また、売上予想DIは3.3ポイントとなり、今期と比べると6.6ポイント上昇となっています。収益予想DIは 6.6ポイントとなり、今期と比べると6.7ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 32.1、大分地区が7.1、県北地区が 25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	21.5%
同業者間の競争激化	21.5%
利幅の縮小	10.7%
取引先減少	5.3%
商圏人口減少	4.6%

重要経営施策

経費削減	23.8%
販路拡大	21.5%
宣伝・広告強化	16.1%
技術力強化	7.6%
人材確保	6.1%

経営者のみなさまの主なコメント

季節要因により6月に売上げ減少が大きい。宿泊単価の値下げにより部屋稼動をアップさせていく方針。(宿泊業)
 震災後、前年に比べて観光客の入り込みが減少していたが、少しずつ回復してきている。今後、秋の行楽シーズンに期待する。(観光施設)
 東日本大震災により需給バランスが崩れ、仕入れ価格に波が出てきた。(ラーメン店)
 中国産の原料価格上昇に伴い、仕入れ価格上昇。利幅は縮小した。(レンタル業)
 業況は安定しているが、新日鉄構内の工事が震災・円高でどの様に動くかが気になる。(クレーン工事)
 10月～12月は忘年会シーズンになり、売上げの増加が見込まれる。(タクシー)
 1月頃から新商品がヒットし、売上は増加傾向にある。(健康食品販売)
 営業時間短縮(深夜帯)による人件費削減を行っている。(ラーメン店)

建設業

当期(7月～9月)の景況

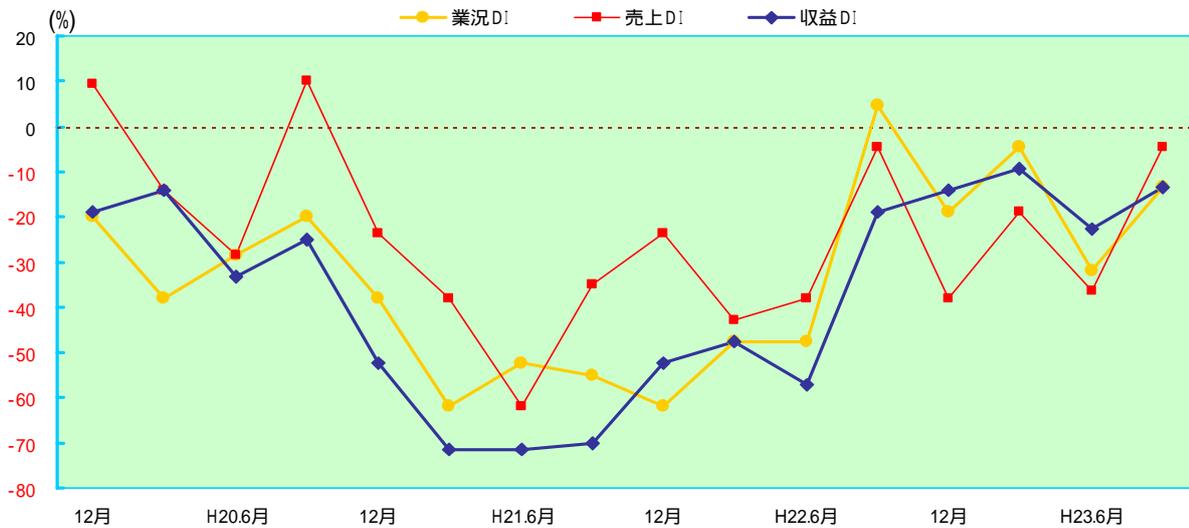
全域における業況DIは 13.6となり、前期と比べると18.2ポイント上昇し、前年同期と比べると18.3ポイントの下降となっています。また、売上DIは 4.5となり前年同期と比べると0.2ポイント上昇となっています。収益DIは 13.6となり前年同期と比べると5.4ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 80.0となり前年同期と比べると120.0ポイント下降しています。大分地区が 22.2となり前年同期と比べ22.2ポイント下降、県北地区が37.5ポイントとなり51.7ポイント上昇となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは0.0ポイントとなり、今期と比べると13.6ポイント上昇となっています。また、売上予想DIは 4.7ポイントとなり、今期と比べると0.2ポイント下降となっています。収益予想DIは 4.7ポイントとなり、今期と比べると8.9ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 0.0、大分地区が 22.2、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	25.0%
売上停滞・減少	19.6%
利幅縮小	17.8%
材料価格の上昇	8.9%
大手企業との競争激化	7.1%

重要経営施策

販路拡大	25.4%
経費削減	21.5%
技術力向上	15.6%
情報力強化	13.7%
人材確保	7.8%

経営者のみなさまの主なコメント

新事業(介護事業)への参入を視野に入れている。(建設業)

原発工事の減少のため売上げに影響あり。営業強化により取引先の拡大を図る。(鳶)

主要受注先が九州電力のため、今後の受注に不安が残る。燃料費増加による設備投資抑制が心配である。(防錆塗装)

現在、特に人手が不足している。(建築)

不動産

当期(7月～9月)の景況

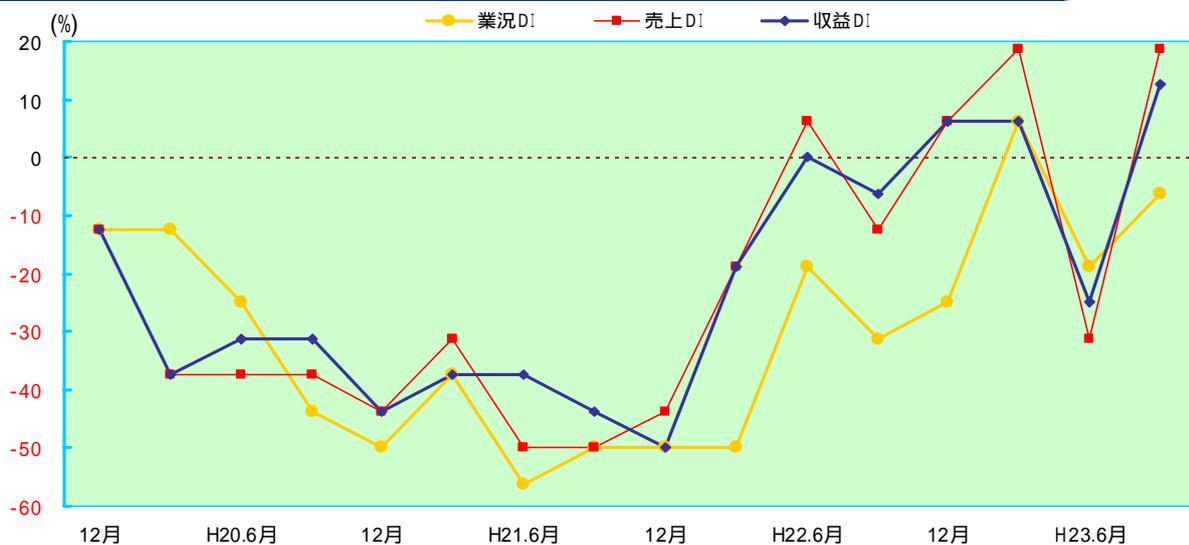
全域における業況DIは 6.2となり、前期と比べると12.5ポイント上昇し、前年同期と比べると25.0ポイント上昇となっています。また、売上DIは18.7となり前年同期と比べると31.2ポイント上昇となっています。収益DIは12.5となり前年同期と比べると18.7ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 14.2となり前年同期と比べると42.9ポイント上昇しています。大分地区が 20.0となり前年同期と比べ40.0ポイント下降、県北地区が25.0ポイントとなり75.0ポイント上昇となっています。

来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは 25.0ポイントとなり、今期と比べると18.8ポイント下降となっています。また、売上予想DIは 12.5ポイントとなり、今期と比べると31.2ポイント下降となっています。収益予想DIは 12.5ポイントとなり、今期と比べると25.0ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 28.5、大分地区が0.0、県北地区が50.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	27.2%
売上停滞・減少	18.1%
利幅縮小	15.1%
大手企業との競争激化	9.0%
商品物件不足	9.0%

重要経営施策

情報力強化	37.1%
宣伝・広告強化	20.0%
販路拡大	17.1%
提携先を探す	11.4%
経費削減	8.5%

経営者のみなさまの主なコメント

仲介案件は依然として少なく業況は厳しい。大口案件の見込みはあるものの時間を要す模様。
(不動産仲介業)

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	23.7	9.3	43.3	20.0	21.6	13.6	6.2
	10月～12月予想	15.8	0.0	36.6	0.0	13.3	0.0	25.0
売 上	7月～9月実績	14.4	15.6	32.7	24.0	3.3	4.5	18.7
	10月～12月予想	7.4	18.7	32.7	4.0	3.3	4.7	12.5
受注残	7月～9月実績	11.3	12.9	***	***	***	9.0	***
	10月～12月予想	7.8	10.0	***	***	***	4.7	***
施工高	7月～9月実績	4.5	***	***	***	***	4.5	***
	10月～12月予想	14.3	***	***	***	***	14.2	***
収 益	7月～9月実績	18.1	31.2	24.5	20.0	13.3	13.6	12.5
	10月～12月予想	7.9	16.1	22.9	4.0	6.6	4.7	12.5
販売価格	7月～9月実績	6.4	12.5	4.9	13.7	5.0	18.1	12.5
	10月～12月予想	2.0	3.1	5.0	0.0	2.2	14.2	25.0
仕入価格	7月～9月実績	15.8	31.2	14.7	12.0	8.3	40.9	13.3
	10月～12月予想	17.8	31.2	18.3	24.0	8.3	28.5	0.0
在庫	7月～9月実績	1.3	3.1	3.2	8.0	***	4.5	12.5
	10月～12月予想	0.0	9.3	1.6	8.0	***	9.5	12.5
資金繰り	7月～9月実績	13.4	12.5	29.5	12.0	1.6	0.0	18.7
	10月～12月予想	8.9	3.1	30.0	8.0	3.3	9.5	12.5
残業時間	7月～9月実績	2.3	0.0	5.1	12.0	1.6	4.5	6.2
	10月～12月予想	2.8	3.1	6.8	4.1	10.0	4.5	18.7
人手状況	7月～9月実績	0.9	0.0	1.6	8.0	1.6	9.0	12.5
	10月～12月予想	7.5	12.5	3.3	8.3	10.0	18.1	12.5

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	32.6	23.5	34.6	0.0	42.8	80.0	14.2
	10月～12月予想	26.1	5.8	42.3	11.1	32.1	0.0	28.5
売 上	7月～9月実績	18.5	52.9	26.9	0.0	3.5	20.0	14.2
	10月～12月予想	16.3	11.7	34.6	11.1	10.7	60.0	14.2
受注残	7月～9月実績	47.6	43.7	***	***	***	60.0	***
	10月～12月予想	5.0	6.6	***	***	***	40.0	***
施工高	7月～9月実績	40.0	***	***	***	***	40.0	***
	10月～12月予想	20.0	***	***	***	***	20.0	***
収 益	7月～9月実績	23.9	64.7	26.9	11.1	10.7	20.0	14.2
	10月～12月予想	15.4	12.5	26.9	11.1	14.2	60.0	14.2
販売価格	7月～9月実績	13.0	5.8	3.8	33.3	10.7	60.0	42.8
	10月～12月予想	6.6	0.0	0.0	11.1	0.0	40.0	42.8
仕入価格	7月～9月実績	9.9	23.5	19.2	0.0	0.0	40.0	33.3
	10月～12月予想	15.6	11.7	28.0	11.1	7.1	40.0	0.0
在庫	7月～9月実績	0.0	0.0	3.8	22.2	***	0.0	14.2
	10月～12月予想	1.6	0.0	0.0	22.2	***	0.0	14.2
資金繰り	7月～9月実績	17.4	23.5	26.9	0.0	14.2	20.0	28.5
	10月～12月予想	14.3	11.7	28.0	0.0	10.7	0.0	14.2
残業時間	7月～9月実績	4.5	11.7	0.0	11.1	7.1	0.0	14.2
	10月～12月予想	1.1	5.8	0.0	22.2	0.0	0.0	28.5
人手状況	7月～9月実績	1.1	0.0	0.0	11.1	7.1	20.0	42.8
	10月～12月予想	12.2	11.7	4.1	11.1	17.8	20.0	42.8

大分地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	7月～9月実績	34.9	60.0	61.5	40.0	10.7	22.2	20.0
	10月～12月予想	18.1	80.0	34.6	20.0	7.1	22.2	0.0
売上	7月～9月実績	23.8	0.0	48.1	50.0	0.0	22.2	0.0
	10月～12月予想	10.8	20.0	37.0	30.0	21.4	12.5	0.0
受注残	7月～9月実績	14.3	0.0	***	***	***	22.2	***
	10月～12月予想	7.7	20.0	***	***	***	0.0	***
施工高	7月～9月実績	22.2	***	***	***	***	22.2	***
	10月～12月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収益	7月～9月実績	25.0	20.0	33.3	40.0	10.7	33.3	20.0
	10月～12月予想	12.0	40.0	22.2	20.0	3.5	12.5	0.0
販売価格	7月～9月実績	0.0	40.0	7.4	0.0	3.5	11.1	0.0
	10月～12月予想	2.4	20.0	14.8	0.0	3.5	25.0	0.0
仕入価格	7月～9月実績	15.5	40.0	14.8	10.0	10.7	33.3	0.0
	10月～12月予想	13.3	40.0	18.5	10.0	7.1	12.5	0.0
在庫	7月～9月実績	1.8	20.0	0.0	10.0	***	0.0	20.0
	10月～12月予想	0.0	40.0	3.7	10.0	***	12.5	20.0
資金繰り	7月～9月実績	15.5	60.0	33.3	30.0	10.7	11.1	0.0
	10月～12月予想	12.0	60.0	37.0	30.0	17.8	12.5	0.0
残業時間	7月～9月実績	1.2	20.0	7.4	20.0	10.7	0.0	20.0
	10月～12月予想	4.8	0.0	11.1	0.0	21.4	0.0	20.0
人手状況	7月～9月実績	1.2	20.0	3.7	10.0	0.0	0.0	0.0
	10月～12月予想	2.4	20.0	3.7	11.1	0.0	11.1	0.0

県北地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	7月～9月実績	20.0	40.0	12.5	16.6	50.0	37.5	25.0
	10月～12月予想	12.5	50.0	25.0	50.0	25.0	25.0	50.0
売上	7月～9月実績	15.0	40.0	0.0	16.6	25.0	25.0	50.0
	10月～12月予想	20.0	50.0	12.5	50.0	25.0	37.5	25.0
受注残	7月～9月実績	33.3	30.0	***	***	***	37.5	***
	10月～12月予想	33.3	30.0	***	***	***	37.5	***
施工高	7月～9月実績	37.5	***	***	***	***	37.5	***
	10月～12月予想	50.0	***	***	***	***	50.0	***
収益	7月～9月実績	10.0	20.0	12.5	0.0	50.0	12.5	50.0
	10月～12月予想	17.5	50.0	12.5	33.3	25.0	37.5	25.0
販売価格	7月～9月実績	2.5	10.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0
	10月～12月予想	2.5	20.0	12.5	16.6	25.0	12.5	25.0
仕入価格	7月～9月実績	30.0	40.0	0.0	33.3	50.0	50.0	0.0
	10月～12月予想	32.5	60.0	12.5	66.6	25.0	37.5	0.0
在庫	7月～9月実績	8.3	0.0	12.5	16.6	***	12.5	0.0
	10月～12月予想	2.8	10.0	0.0	16.6	***	12.5	0.0
資金繰り	7月～9月実績	0.0	30.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	10月～12月予想	10.0	40.0	12.5	16.6	0.0	12.5	25.0
残業時間	7月～9月実績	0.0	30.0	12.5	0.0	0.0	12.5	25.0
	10月～12月予想	7.5	20.0	12.5	16.6	0.0	12.5	0.0
人手状況	7月～9月実績	0.0	10.0	0.0	0.0	25.0	12.5	25.0
	10月～12月予想	7.5	10.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0

大型小売店販売額

8月の県内の大型小売店の販売額は102億1千7百万円で、前年同月比 1.7ポイントで店舗調整後は前年比2.7ポイントの下降となっています。大分県の統計資料による品目別では、衣料品が前年同月比1.7ポイントの下降、飲食物品が前年同月比1.2ポイントの下降、その他の商品が前年同月比2.9ポイントの下降となっています。



新車販売台数

9月の登録車と軽四輪車の合計の新車販売台数(総合計)は4,893台、前年同月比5.6%減少し、12ヶ月連続のマイナスとなっています。車種別では、普通乗用車が1,137台、前年比3.6%減少、小型乗用車が1,364台、前年比2.0%増加し、13ヶ月ぶりにプラスとなっています。前年のエコカー補助金制度の反動を受けているものの、震災に伴う供給難から立ち直り、ほぼ例年並みの状態に回復しています。



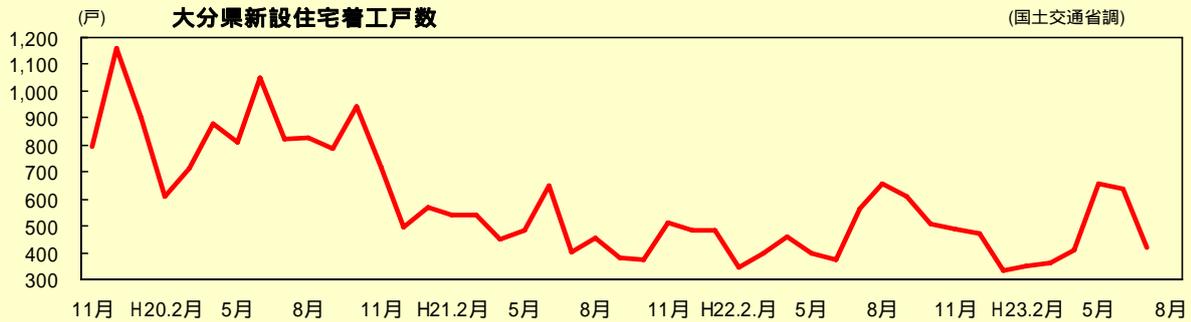
有効求人倍率

9月の県内有効求人倍率(季節調査値)は0.64倍で、前月より0.02ポイントの下降となっています。なお、全国平均は0.67倍となっています。地域別では、大分管内が0.62倍、別府管内が0.69倍、中津管内が0.67倍となっています。



新設住宅着工戸数

7月の県内住宅着工戸数は421戸で、前年同月比25.5ポイントの下降となっています。うち持家が263戸で前年同月比15.4ポイント上昇、貸家が143戸で前年同月比2.1ポイント下降、分譲住宅は14戸で前年同月比92.6ポイント下降となっています。



観光動向

観光宿泊動態(宿泊人員)は、7月は別府市内で前年同月比12.7ポイントの下降、湯布院地区で19.8ポイントの上昇となっています。8月は別府市内で前年同月比5.3ポイントの下降、湯布院地区で0.8ポイントの上昇となっています。9月は別府市内で前年同月比7.0ポイントの上昇、湯布院地区で6.5ポイントの上昇となっています。



企業倒産状況

東京商工リサーチ大分支店調査では、県内の倒産件数は7月は2件、負債総額は3億2千5百万円。8月は4件、負債総額は5億4千5百万円。9月は11件、負債総額は52億4千1百万円。これまで小康状態が続いていたが、9月は前月から7件増加しています。負債額が10億円以上の大型倒産が2件あり、負債総額は今年最大の52億円となっています。

